

◆ 座席は自由席となります。



◆ 出来るだけ前列からお座りください。

多摩川上流処理区西砂川第1排水区雨水枝線埋設工事

工事説明会

令和6年3月15日（金）
19時00分 ～ 20時00分

令和6年3月16日（土）
10時00分 ～ 11時00分

発注者 立川市環境下水道部下水道工務課
受注者 日特建設株式会社



本日の説明内容

1. 工事の目的

2. 工事の概要

3. 工事の流れ

4. 質疑応答

1. 工事の目的

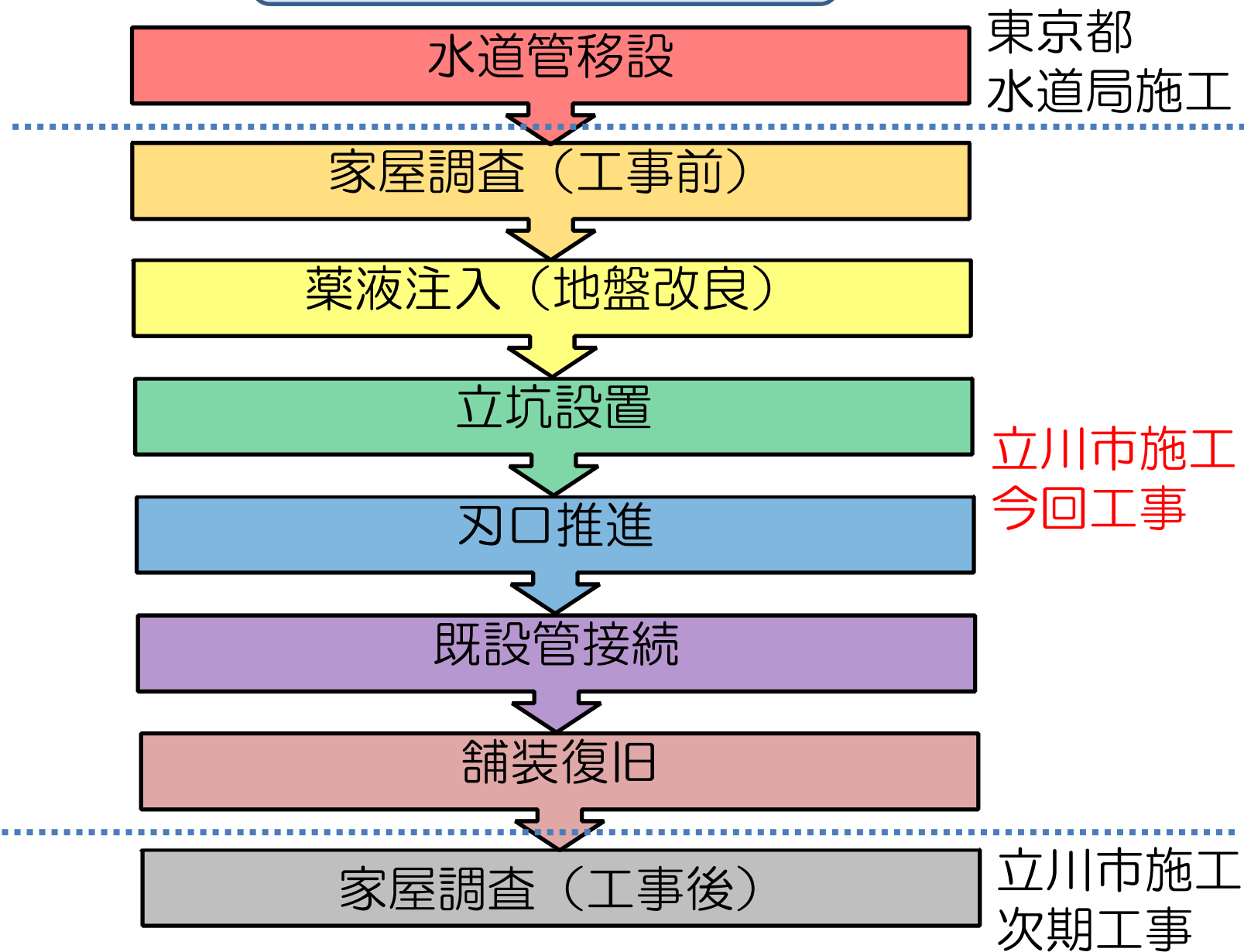
平成28年台風9号による道路冠水



2. 工事の概要



3. 工事の流れ

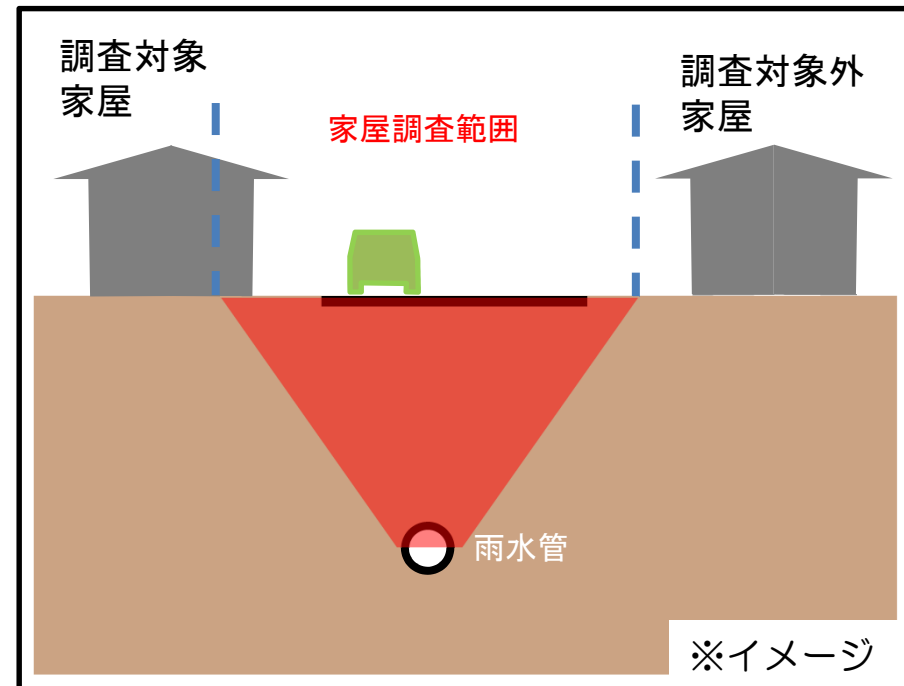


家屋調査（工事前）

家屋調査とは

工事施工箇所に近隣する家屋、物件に対して、既存の状態（損傷・経年による変状含む）を正確に把握することを目的として、工事前・工事後に家屋、物件の亀裂の状態や、傾斜の程度を測定・写真撮影等により調査するものです。工事後の家屋調査は工事完了後、地盤が安定する3～6箇月程度が経過してから行います。

家屋調査範囲（管路部）



薬液注入（地盤改良）

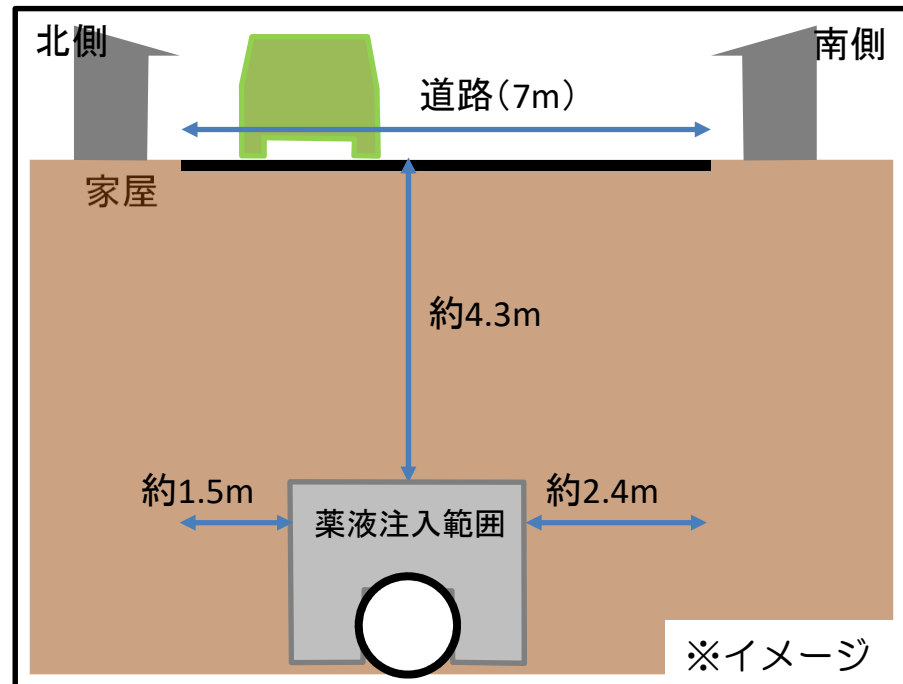
薬液注入工とは

地盤の強化等を目的として、地盤内に薬液を注入する工法です。近年では、大規模地震時に発生が懸念される地盤の液状化への対策など、様々な工事の場面で薬液注入工が用いられています。使用する薬液の化学物質の安全性は豆腐を固めるために使う「にがり」や目を洗う「ホウ酸」と同じレベルです。

削孔状況



薬液注入範囲（管路部）



立坑設置

立坑とは

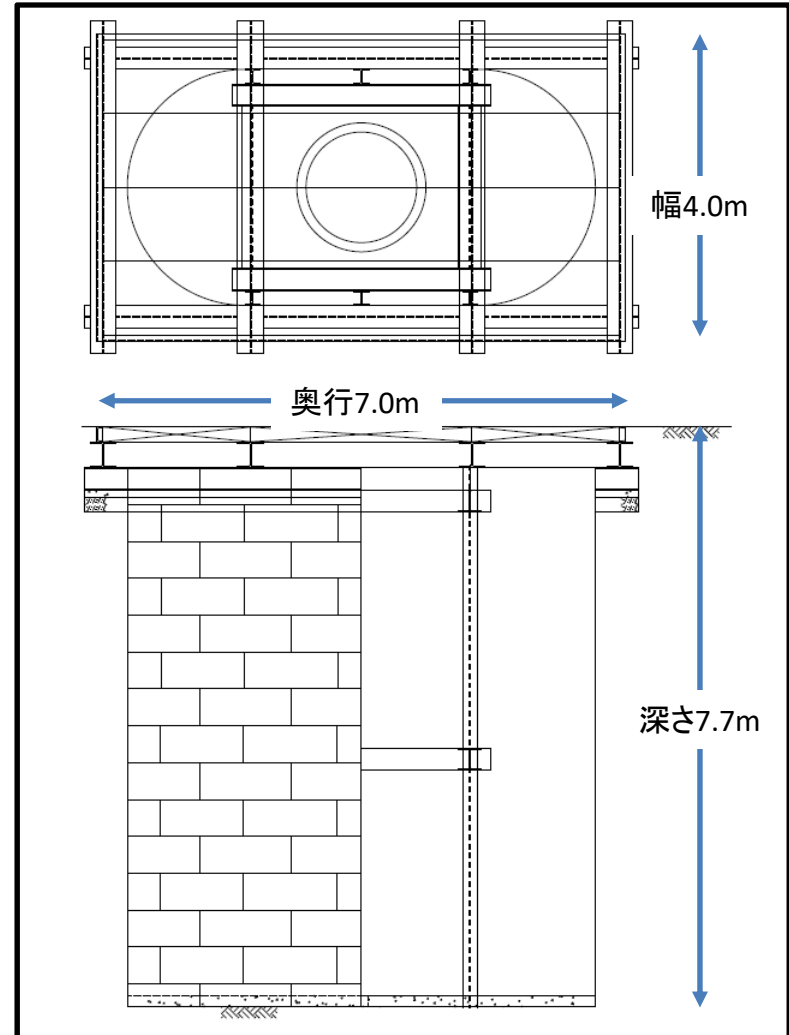
トンネル工事の作業基地を目的とした垂直の坑道です。地中に埋設する下水管の深さまで掘削し、鋼材で支えます。また、工事時間外に車両が相互通行できるようにするため、覆工板という鋼材で一時的に路面を設置します。今回工事で設置した立坑は次期工事にて再利用後、撤去します。

覆工板設置状況



※イメージ

立坑構造図

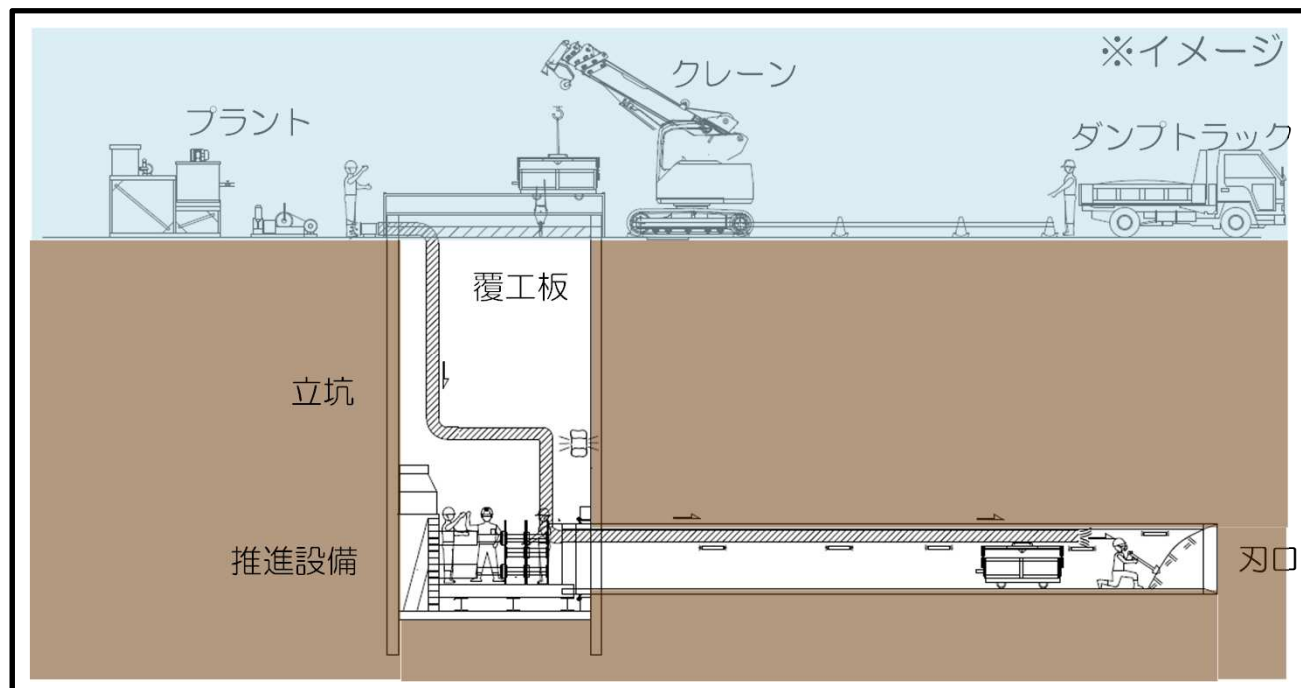


刃口推進

刃口推進工法とは

推進管列の先端に刃口を装着し、立坑に設けた元押ジャッキの推進力により推進管を地中に圧入して管きよを構築する工法です。推進工法は「非開削工法」とも呼ばれる工事であり、ほぼ地面を開削することなく工事を進められることが特徴です。そのため、占有する工事面積を最小限に抑えたり、周囲に与える騒音や振動の被害を回避できたりします。

工法概要図

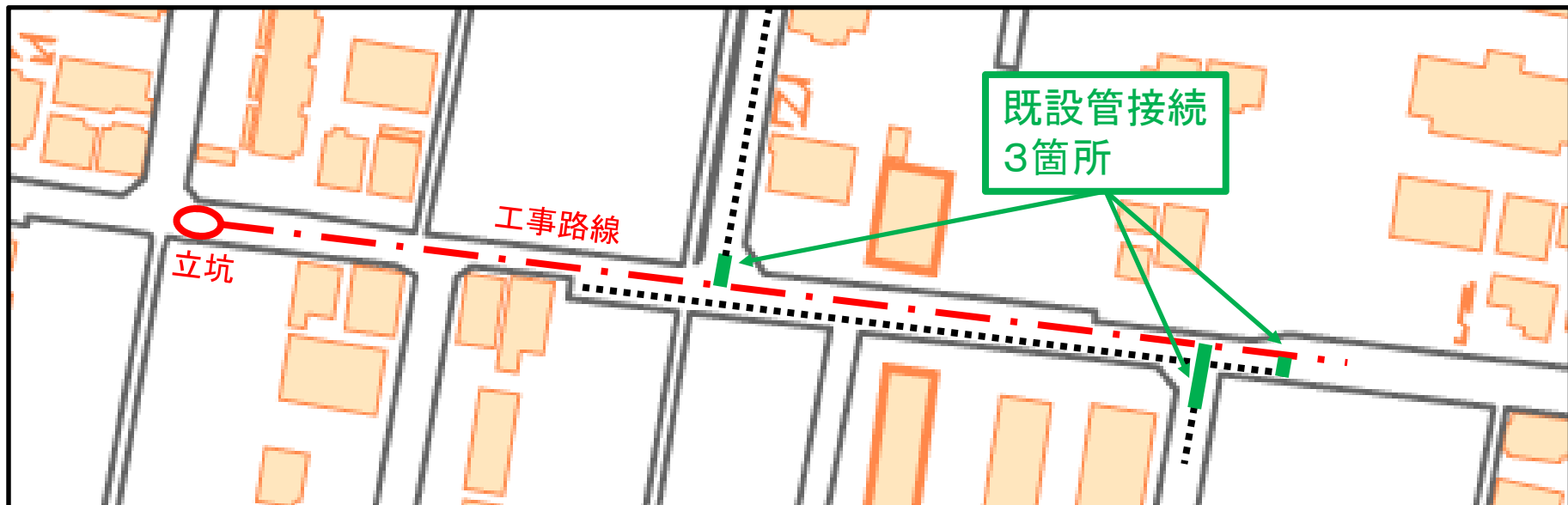


既設管接続

雨水管とは

雨水などを集め放流する管きよのことです。雨水用の下水道は主に雨水による洪水や水害対策として整備されています。降った雨は、道路の側溝から雨水管を通過してきた水は、ポンプ場から川に放流します。今回の工事では、3箇所の道路排水管を接続します。

雨水管接続箇所

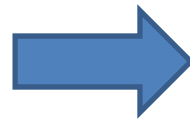


舗装復旧

舗装復旧工とは

薬液注入や既設管接続により、道路を掘削した後に簡易で応急的な、仮の舗装復旧を行ない、その後、すべての工事終了後に最終的な舗装復旧を行ないます。この工事により、傷んだ舗装や区画線が改善されます。

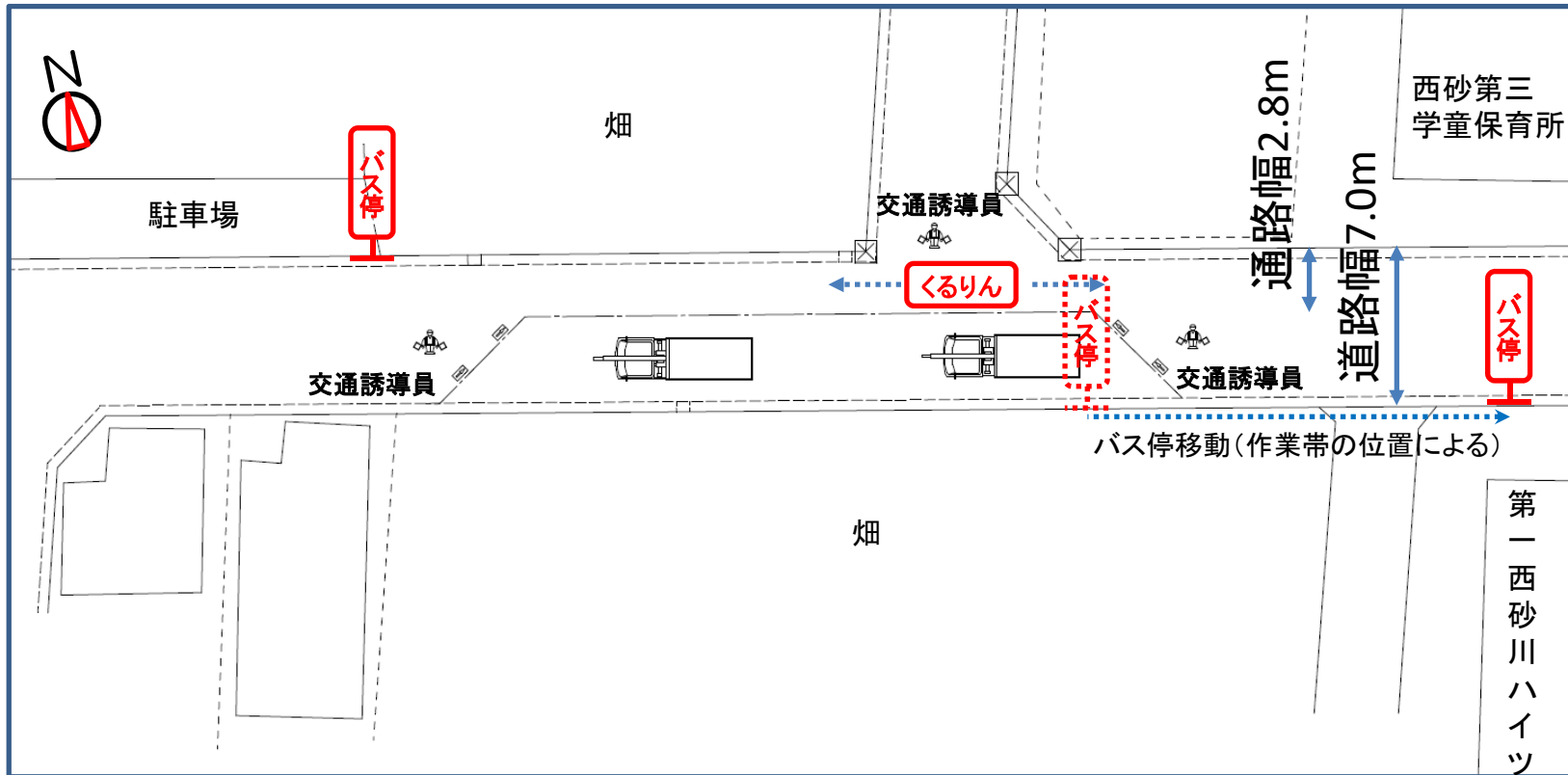
施工前



施工後

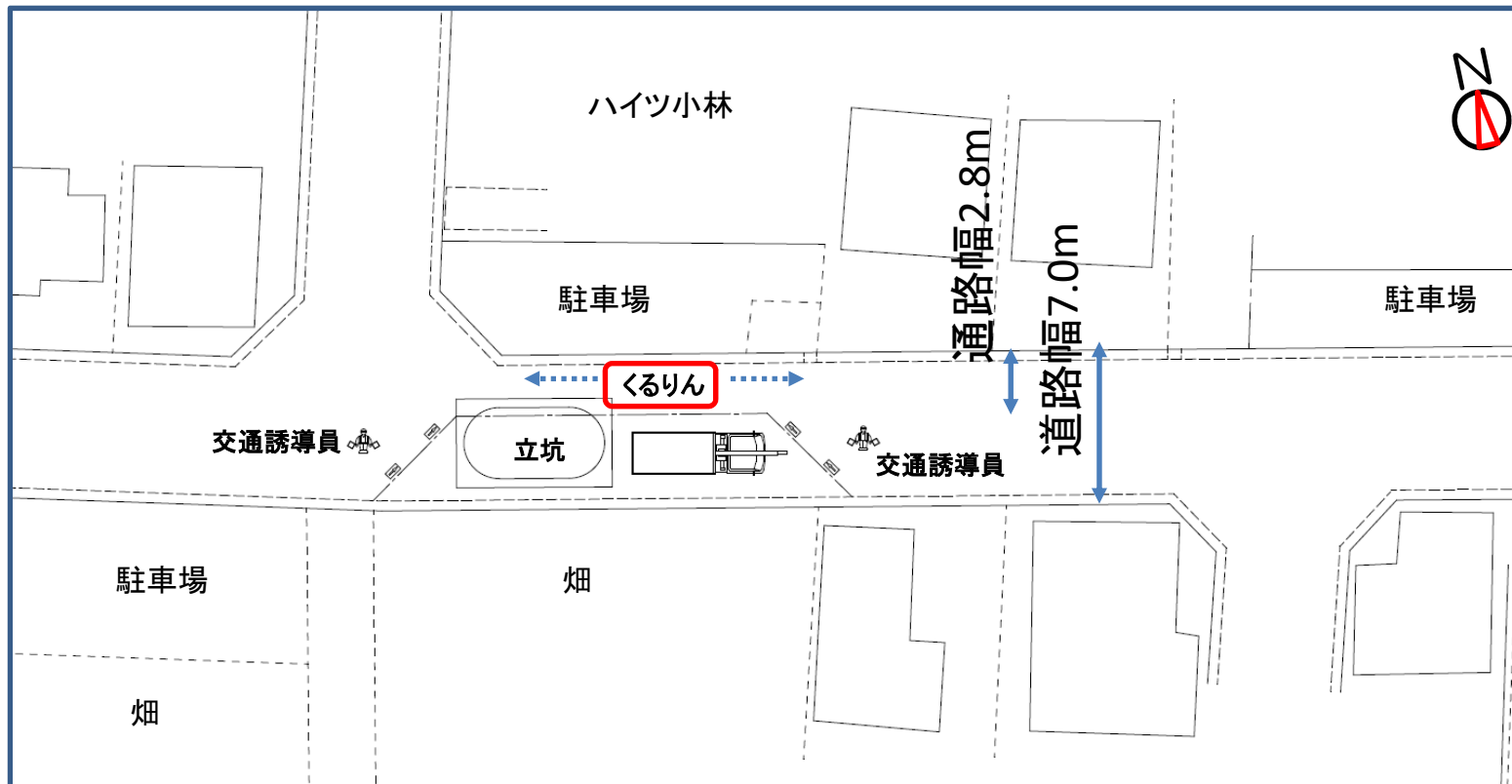


工事作業帯（薬液注入）



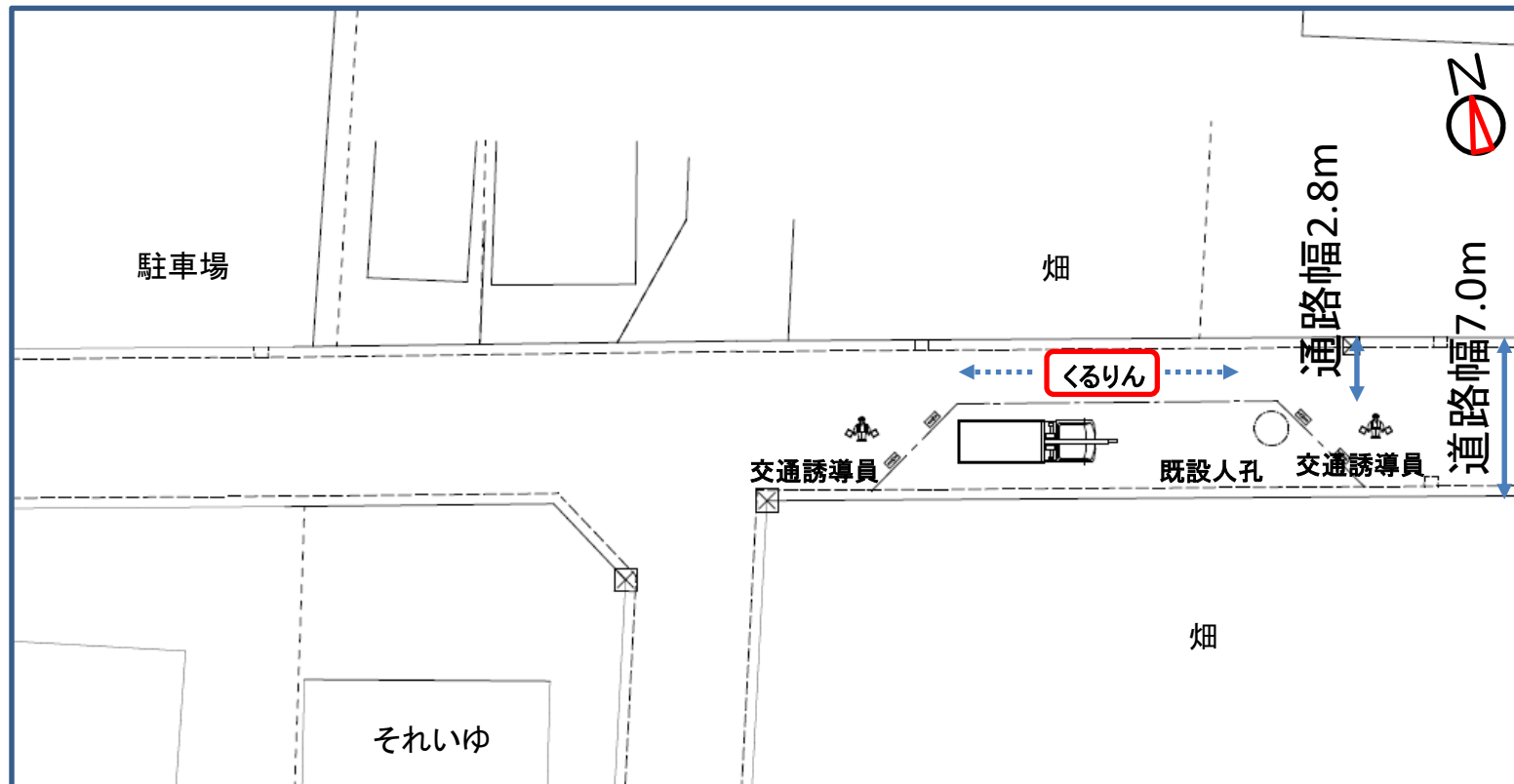
※工事内容により数日間、車両の迂回をお願いすることがあります。
あわせて、くるりんバスのバス停の位置や運行ルートも変更になること
もありますので、詳細が決まりしだい、バス停に掲示いたします。

工事作業帯（下水道管推進）



※工事内容により数日間、車両の迂回をお願いすることがあります。
あわせて、くるりんバスのバス停の位置や運行ルートも変更になることもありますので、詳細が決まりしだい、バス停に掲示いたします。

工事作業帯（既設マンホール改造）



※工事内容により数日間、車両の迂回をお願いすることがあります。
あわせて、くるりんバスのバス停の位置や運行ルートも変更になることもありますので、詳細が決まりしだい、バス停に掲示いたします。

工事日程

工程表（予定）

昼間作業（午前9時から午後6時まで）

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
準備（家屋調査等）											
薬液注入											
覆工板・立坑設置					③						
下水道管推進											
雨水取付管接続											
舗装復旧											④
後片付け											

※丸数字はくるりんバスの運行ルートの変更が生じる予定日数です。
 ご不便をおかけし申し訳ございませんが、くるりんバスの運行に変更が生じる際は、
 あらかじめバス停掲示等でお知らせいたしますので、ご了解ください。



皆様のご理解とご協力を
お願いいたします。



〈お問い合わせ先〉

立川市 環境下水道部 下水道工務課 担当：高村 英樹
代表042-523-2111（内線2227）

日特建設株式会社 現場代理人 安藤 健治
090-9644-6703（携帯） 03-5645-5100（会社）